



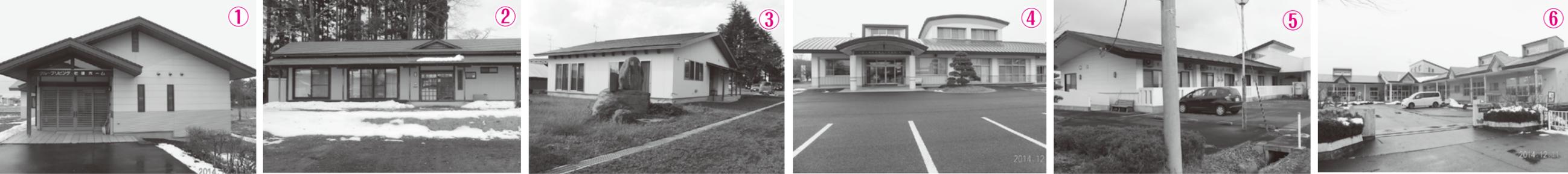
かねがさき

こんなに
大きくなりました！

カムバック
双子ちゃん
シリーズ

18の公共施設
指定管理者を決定
町議会10大ニュース





18の公共施設 指定管理者を決定

平成27年度からの指定管理者

No.	施設名	申請者	H25年度 指定管理料 (決算額 単位円)	公 募 の 有 無	競 合 の 有 無
1	金ケ崎町グループリビング支援施設	社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会	725,000	有	無
2	北部学童保育所	社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会	342,000	有	無
3	三ヶ尻学童保育所	社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会	-	有	無
4	金ケ崎町生きがい交流センター	金ケ崎町老人クラブ連合会	3,580,000	有	無
5	金ケ崎町高齢者生活福祉センター	社会福祉法人友愛会	5,444,000	有	無
6	金ケ崎町子育て支援センター	社会福祉法人愛護会	1,050,000	有	無
7	金ケ崎温泉駒子の湯	株式会社金ケ崎福祉フロンティア	-	有	無
8	介護予防施設西光荘	株式会社金ケ崎福祉フロンティア	-	有	無
9	金ケ崎町和光ドーム	株式会社金ケ崎福祉フロンティア	1,800,000	有	無
10	金ケ崎町町民菜園パーク	一般社団法人金ケ崎町シルバー人材センター	6,500,000	有	無
11	千貫石森林公園	有限会社小沢興業	4,808,000	有	有
12	森山総合公園	一般財団法人金ケ崎町生涯スポーツ事業団	78,800,000	有	無
13	金ケ崎町文化体育館金ケ崎町民運動場	金ケ崎町体育協会	8,919,000	有	無
14	片平・旧大沼家待住宅	城内諏訪小路まちづくり実行委員会	2,290,000	有	無
15	土合・旧大沼家待住宅	城内諏訪小路まちづくり実行委員会	-	有	無
16	旧坂本家待住宅	金ケ崎まちづくり実行委員会	2,564,000	有	無
17	白糸まちなみ交流館	城内町並み保存会	2,595,000	有	無
18	千田正記念館	清水端自治会	-	有	無

指定管理制度とは

町内の公の施設の指定管理者指定に関する議決10件を原案のとおり可決しました。指定管理の期間は、平成27年4月1日から平成30年3月31日までです。

これまで奥州地方森林組合が指定管理者となっていた千貫石森林公園は、有限会社小沢興業に決まりました。

地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理・運営を、株式会社をはじめとした営利企業・財団法人・NPO法人・市民グループなどに包括的に代行させることができる制度。平成15年9月に施行された。

意欲ある管理に期待

議会だより
かねがさき
No.113

目次

2~3 18の公共施設
指定管理者を決定

4~6 議案審議
工事の請負契約
条例改正
町土地開発公社解散
補正予算

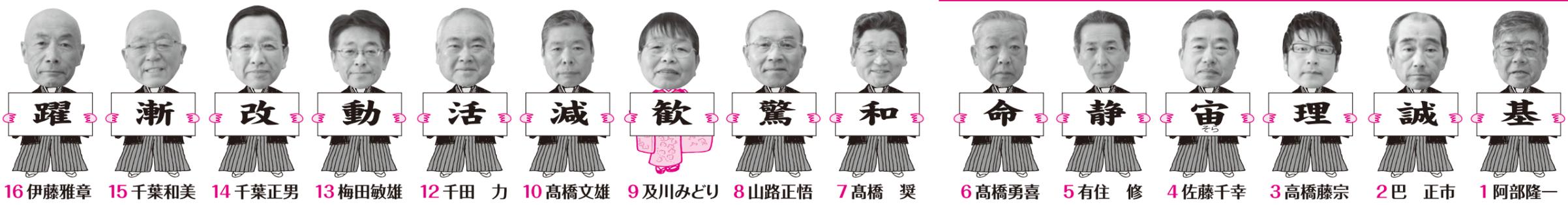
7 請願のゆくえ

8~12 一般質問

13 町議会10大ニュース

14~19 委員会研修視察リポート
町政調査会
総務常任委員会
教育民生常任委員会
産業建設常任委員会
議会広報編集特別委員会

20 ぴかっとひかる人
シリーズ43



16 伊藤雅章 15 千葉和美 14 千葉正男 13 梅田敏雄 12 千田 力 10 高橋文雄 9 及川みどり 8 山路正悟 7 高橋 奨 6 高橋勇喜 5 有住 修 4 佐藤千幸 3 高橋藤宗 2 巴 正市 1 阿部隆一

議員今年の漢字
一文字
(議席順)

A HAPPY NEW YEAR!
あけまして
おめでとう
ございます

3 **議会トピックス**

ちっちゃいけれど負けないぞ 9月20日、永岡幼稚園の運動会が行われました。園児28名が、園庭いっぱいにかけて、ゆうぎ、応援をくり広げます。来賓と園児と同じくらいの数で、カメラを向ける親たちは「うちの子どこ？」と探すこともなく、大人も子どもも楽しんだ一日でした。

議会トピックス

飛べ国産ジェット 9月19日、いわて花巻空港が記念すべき50周年を迎え、記念式典に議長が出席。講演で注目を集めたのが、今年初飛行を予定している国産初のジェット旅客機三菱リージョナルジェットMRJ。運航経済性に優れ、環境の時代に適合した先進機とのこと。世界の旅客機運航機数は、今後20年で2倍以上に増加が見込まれ、同機種クラスの新規需要は約5000機とか。岩手の空を飛ぶ日も間近か。

人事案件に同意

人権擁護委員選任に、全員賛成で同意しました。



いなわしろ みつえ
猪苗代 美津枝 さん (新任)

昭和25年7月22日生
金ヶ崎町西根花川2番地

町土地開発公社 解散を可決

町土地開発公社は、平成26年度当初予算どおりの町税収入が確保できる見込みとなり、設立目的である公共用地の先行取得の利点がなくなったことや、公社が抱える債務を清算するため、解散しようとするものです。(全員賛成)

- Q** 土地開発公社の解散に関して、公共用地の先行取得の利点がなくなったことだが、公社が果たしてきた機能を今後どこに求めるのか。
- A** 公社は町づくりに大きな役割を果たしてきました。幸いにも今後、県の土地開発公社の事業がある。県公社との連携の中で、町内の有効的な取得対応はできるものと思っています。現に工業団地内の土地造成は、県公社と協議しながら行っているため、必要性があるときは、県との繋がりで開発等もしたい。
- Q** 公社の解散にあたり、公社が町の発展に寄与してきたという評価について、どう思っているか。
- A** 公社は約40年の歴史をもっている。町の人口がそんなに減らないという裏には、工業団地がもたらす雇用、定住化等がある。町政そのものの発展と未来への期待や希望を与えてきたと思っている。

公社が保有する土地

住宅団地状況 (平成26年10月31日現在)

団地名	残区画数	残面積
田園パーク横道	2区画	483㎡(残地分含む)
サンライズ上平沢	18区画	5208㎡
湖水パークかいだん	19区画	7347㎡
合計	39区画	

北部地区流通業務団地状況 (平成26年10月31日現在)

団地名	残面積
北部地区流通業務団地	5998㎡(残地分含む)

- Q** 定住化のため購入者が求めやすい区画に分割している区画を今後どのようにするか。
- A** これまでの区画は販売促進に向けて、求めやすい区画にしてもらって現在に至っている。このような利点を生かしながら、他の自治体に負けないよう努力する。



- Q** 田園バス利用者のうち車イスを使用している方は何人か。また、購入は車イスを使用している方々からの要望か。
- A** 人数は把握していない。宝くじを使える事業(住民にやさしい事業に使う)があるということと、手を挙げたところ、事業採択となり購入することになったものである。

**田園バスを更新
車イス利用可能**

老朽化したバスを高齢者が安心安全に乗りできるような、コミュニティ助成事業の助成金を活用し、購入するものです。(全員賛成)

12月議会定例会のあらまし

12月定例会は、12月4日から10日までの7日間の会期で開かれました。一般質問には、4人の議員が男女共同参画、学校給食センター、地域消滅対策、農業振興等について町の考えをいただきました。町提出案件は32件で、人事、条例の一部改正、指定管理、工事請負契約、財産取得、一般・特別・企業会計補正予算等、審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。

町道荒巻・東町線道路改良工事(第5工区、第6工区)の請負契約の締結について、可決しました。

契約の方法は、指名競争入札で、第5工区は菊地建設株式会社、第6工区は株式会社横沢工業所となりました。(全員賛成)

- Q** 指名業者選定の経緯は。
- A** 町内に事務所を構える土木A級登録業者すべてを指名した。
- Q** 第5工区は第一小学校の通学路となっているが安全確保に心配はないか。
- A** 通行の安全に関しては最善の注意を払って工事を進める。
- Q** 工事が完了した工区は通れるようになるのか。また、全線の完成予定はいつなのか。
- A** 工事が完了した工区から、安全面に考慮しながら部分供用をしたいと思っている。全線の工事は平成27年の10月と見込んでいる。



通行できる日が待たれます

町道荒巻 東町線

供用開始は27年10月

工事請負契約を可決

条例改正

値上げやむなし 駒子の湯

金ヶ崎温泉駒子の湯の入浴料金を大人400円から450円に値上げするものです。

電気料、燃料費及び消費税率の上昇に伴い経費が増大しており、収支の改善を図るためです。(全員賛成)



あの日の自分と重なって

9月23日、町内小学校陸上記録会が開催されました。競技は熱気を帯び、真剣な青いエネルギーのぶつかりあい。自分もついつい競技審判員としてのめり込んでいました。終わってみれば孫世代と同じ空気と空間を共有し、ほんのり幸せな一日でした。

新地町は心のふるさと

9月25日福島県相馬郡新地町議会の皆さんが、広報の視察研修で来町されました。江戸時代、金ヶ崎要害の城主であった大町氏は、以前相馬藩境(新地要害)の守りにつき、鉄砲の腕や頭脳優秀な人材を召し抱え金ヶ崎に来たと伝えられています。鉄砲組は現在の南町や矢来に配置されたとか。子孫は「金ヶ崎馬会」を組織し、親睦を深めています。名字も坂田、上野、平間、堀川、伊東、草野、桃井…なるほど。

補正予算

土地開発公社解散に向け

臨時財政対策債を活用

金ケ崎町土地開発公社を年度内に解散することを見込み、債券の穴埋めを見越しての対応のため、臨時財政対策債を活用するものです。

Q 臨時財政対策債の活用方法は。
A 町は公社に3億9311万円を貸付けているが、解散時に、現金・預金・土地による代物返済を受けても、約3億円不足する見通しだ。不足分の補填は基金取り崩しで対応しなければならぬため、あらかじめ基金に積み立てるものである。

Q 予算に公社補助金2500万円が計上されているが、目的は何か。
A 土地の売上げ価格と簿価との差額が2500万円の損失となっている。公社解散時に赤字決算では県の許可がないため、町が補填するものである。



残区画の早期売上が望まれる分譲地

11月21日に衆議院が解散し、総選挙が実施されることとなりました。議会を召集する時間的余裕がなかったため、専決処分をし、執行していた選挙費用895万円の補正予算を全員賛成で可決しました。

師走の選挙費用 895万円

Q 選挙費用としての委託金の額の決定の経緯は。
A 選挙事務に必要な経費、業者からの見積等により県の基準に照らし算出する。また、監査委員の意見も参考にする。経費は選挙終了後に精算する。

補正予算は、一般会計・特別会計・企業会計が提案されました。一般会計は、歳入歳出にそれぞれ3億9253万円を追加し、総額を89億3286万円とするものです。採決の結果、すべて全員賛成で原案のとおり可決しました。

主な補正予算

- 歳入**
- 町税 2億5531万円
 - 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金 200万円
- 歳出**
- 財政調整基金積立金 3億7393万円
 - 工事請負費 (町道南花沢・前野線、荒巻・東町線) 2103万円
 - 子育て世帯臨時特例給付金 200万円
 - 田園バス運行補助金 116万円
 - 6地区生涯教育センター除排雪業務委託料 180万円
 - 農業経営法人化等支援補助金 120万円

「消費税増税の撤回を求める意見書」 提出を求める請願 採否同数で議長採択

これ以上の増税は中止を

消費税増税の撤回を求める請願が提出され、付託された産業建設常任委員会が審議した結果、「採択すべきものと決定」と委員長報告がなされました。その後の採決において、賛成(挙手)5、反対5の同数になり、議長が賛成したことにより採択されました。

町議会は、8%から10%への消費税増税を撤回するよう、賛成多数(賛成6、反対4)の意見書として、内閣総理大臣などに提出することになりました。

政府は今年4月1日、消費税率を8%へ引き上げました。庶民の生活は、物価上昇、収入減、社会保障費の自己負担増と三重苦を強いられています。

そもそも消費税は、低所得者ほど負担が重く、弱い者いじめの税金で、社会保障財源としてふさわしくありません。

税金の使い方を国民の暮らし、福祉優先に切り替え、法人税率の引き下げや法人復興特別税の廃止を撤回するなど、大企業、大資産家に応分の負担を求める必要があります。



消費税増税の影響は(イオン駐車場)

国益を損う場合 TPP交渉 脱退を

現在、TPP(環太平洋経済連携協定)交渉は、最終合意へ向け協力が進められています。関税に関する分野は「農業」「工業」「繊維・衣料品」だけで、あとは非関税分野といわれる、生活に直結した「暮らしの仕組み」のうちの仕組み」に関するものばかりです。

TPPへの参加により、国民の暮らしとこの国の影響は図り知れません。

このことから「政府は、TPP交渉において国益を損なうことが明らかになった場合は、即時交渉から脱退すること」の意見書を全会一致により、内閣総理大臣などに提出することになりました。

早急に 米価下落対策を

平成25年度産米の持ち越し在庫、消費減等により、主食用米は需要緩和が続いています。このため、26年産米の米価下落が危惧される状況にあります。

このことから、①26年産米の政府主導による過剰米の主食用市場からの隔離などの緊急対策、②米の販路拡大等、米価下落に伴う対策、③米価変動に対応し得るセーフティネットを早期に構築するなどについての意見書を全会一致により、内閣総理大臣などに提出することになりました。



JA倉庫に積まれた米袋

請願のゆくえ

件名	請願者の住所・氏名	紹介議員	付託常任委員会	審査の結果
「消費税増税の撤回を求める意見書」提出を求める請願書	奥州市水沢区久田62 胆江民主商工会 会長 千葉 敦 金ケ崎町西根二の台80 胆江民主商工会 金ケ崎支部 支部長 斉藤 文束	阿部 隆一	産業建設常任委員会	採択すべきものと決定
ふたたび被爆者をつくらないために「現行法」(原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律)改正を求める請願	盛岡市中央通2-1-13 岩手県原爆被害者団体協議会 会長 伊藤 宣夫	阿部 隆一	総務常任委員会	不採択すべきものと決定

友よ 母よ 父よ ♪東京(まち)のすき間に梅が咲きました 光が溶けた北国は ふきのとうが芽吹いた頃か 澄み切った空 雪どけの道 母さんそうしている 時計を止めたふるさとへ招く青柳 夢の中♪ 10月19日在京金ケ崎人の集いが東京日暮里のホテルで行われました。その時歌われた会歌「ふるさは夢の中」の一節。忘れがたきふるさと金ケ崎。またの再会を楽しみに。

楽しいだけじゃ～ダメダメ 10月11日、O-1グランプリが行われました。毎年恒例の楽しい楽しいイベント。しかし、一過性の感あり。金ケ崎の名物料理関係にどうつなげるか。地元食材利用にどうつなげるか。出店者とともに、主催者も知恵の出どころ。

女性百人会へ期待するものは

町長－女性の視点から課題提言を

問 女性百人会に期待するものは何か。

町長 行政指導の組織から独立し、積極的に活動している。女性が活躍する場を拡充し、町の活性化を図る組織として、女性の視点から町の課題を提言していただく等、住みよいまちづくりのために大いに活躍していただきたい。

問 男女それぞれが個性や能力を活かせる環境整備をするための、具体的な方策は何か。

町長 広報を通じて、町民の男女参画に対する意識啓発を推進することやシンポジウム等を開催している。また、県が行う男女共同参画サポーター養成講座を推奨している。

問 町での審議会や各種団体の役員等の女性割合について、理想はどうか。

町長 審議会・委員会等の女性委員数は、平成26年

問 4月1日現在で29・2%となっている。目標は30%だが今後とも登用を推進していきたい。

問 役場職員における、女性幹部の割合を高める必要があるのではないか。



人づくり・まちづくりフォーラムでの女性百人会の皆さん

町長 能力・実績主義に基づいて人事配置を行っている。徐々にではあるが、割合は増加していくものと考えられる。



やまじ しょうご 山路正悟 議員 YAMAJI SYOGO

女性（男性も）が育児休暇から職場復帰したとき、誰にも気兼ねなく仕事に専念できる環境にしなければ。

議員のつぶやき...

問 二日町地区にある六原官舎は3棟ある。それぞれどう活用するのか。

警長 第一棟は、桑島重三郎地区に関する資料を上の町に、官舎の歴史的価値を解りやすくするための記念館にする計画だ。

問 建物がない区画はどう活用するのか。

警長 可能な範囲で、一部を駐車場にするよう岩手県と検討している。

問 建物は歴史的・文化的価値が高い。いかなる方法で保存するのか。

警長 国登録有形文化財を視野に本来の構造・工法

問 六原官舎は、どこに委託するのか。

警長 桑島重三郎を顕彰する会を中心とした、地元の方々に委託することを検討している。



整備が望まれる旧六原官舎

元気なコミュニティ特選団体認定記念 10月26日、千貫石自治会の元気コミュニティ特選認定を記念して庭払いが行われました。幼児から90才の老人までの賑やかな会場！これまでもお花見会、ミニ運動会、盆踊り等の行事を実施。餅や沢山の料理で大賑わい、さすがコミュニティ団体とびっくりに。

ずばり！金ヶ崎のここが聞きたい

一般質問は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人1時間。質疑の様子は、質問した議員が自ら原稿をおこし、それを掲載しています。（1人1ページ）

なお、今議会の登壇議員は4人でした。

ページ	質問者（登壇順）	質問項目
9	山路 正悟	①旧陸軍省軍馬補充部六原支部官舎利活用について ②男女共同参画と女性活躍への積極的取り組み
10	阿部 隆一	①国保税引き下げ及び資産割廃止を ②正規職員増員と長時間残業・パワハラ等の防止策 ③学校給食センターの民間委託はすべきでない ④「児童はげまし条例」ではなく「子どもの権利に関する条例」制定を
11	高橋 勇喜	①地域消滅の対策について ②高谷野原線の街灯設置について
12	佐藤 千幸	①農業の振興について (1) 畜産の振興について (2) 農地の管理について

傍聴しました



おいかわ しょうご 及川 正吾 さん (改断)

農業振興の質問はタイムリー

このたび、初めての議会傍聴を一人で悠々と体験しました。農業振興に関する一般質問の耕作放棄地の問題に注目しました。今般の農政改革は、全農地の8割を大規模農家に集積するというもので、町としても積極的に推進する中で、現実的でタイムリーな質問だったと思います。

私は、この問題は、耕作放棄に至った経緯の検証が必要ではないかと思えます。政府が経済至上主義のもと、中小農家の離農を促す政策に転換した以上、事業を担う農地中間管理機構の十分な機能発揮が第一に求められます。政策転換が耕作放棄地の拡大に繋がるのではなく、農業振興に向かうことを願うものです。選良たる議員諸氏の、一層のご健闘に期待します。

六原官舎はどう活用

自然環境を守ろう 10月25日、「田園環境保全の町」15周年記念町環境推進大会が開催されました。活動実践報告を通して、環境保全を意識しながら生活することの大切さを確認しました。

国保税引き下げ及び資産割廃止はできないか

町長 — もう少し状況をみて判断したい

問 昨年度の本町国保税は被保険者一人当たり33市町村中3位である。国保税を引き下げる考えはないか。本町より低い自治体で引き下げの動きが見られる。

町長 県内33市町村中、資産割を適用しているのは27自治体あり、現在は現状通りで良いと考えており、県一元化時に再度検討したい。

正規職員の増員を

町長 平成30年度からの国保制度改正や移行時の市町村対応など国保を取り巻く不透明な情勢により現状では引き下げできない。もう少し状況を見て判断したい。

問 町条例は正規職員数であるが、今年度は155人である。今後漸次増員し218人体制にすべきである。

町長 日以降は副町長決裁とし抑制に努めている。パワハラなどはこれまで発生したことがないので、特別な取り組みをしていない。

職員の労働環境改善策は

問 職員の長時間労働、職員に対するパワハラ、セクハラ、マタハラの防止など、職員の労働環境はどうなっているか。

町長 調理や配送業務の委託を設立した本来の目的に合致しないと考える。栄養士、調理師などを調理担当正規職員に採用し、メニュー

学校給食センター民間委託反対

問 調理や配送業務の委託を設立した本来の目的に合致しないと考える。栄養士、調理師などを調理担当正規職員に採用し、メニュー

警長 文部省の指導から見ても民間委託は設立目的に反しない。学校給食センターは児童・生徒への給食提供と食育を推進する。町民への食育推進をセンターが担うという考えはない。



給食センター調理室

「子どもの権利に関する条例」制定を

問 「はげまし条例」ではなく、すべての子どもが、いきいきと自分の可能性を追求し、幸せな人生を送ることができるよう、「奥州市子どもの権利に関する条例」のような子育てに関する基本理念を含めた条例を制定すべきと考える。

警長 基本理念の条例は検討の余地はあるが考えていない。「はげまし条例」で、基本理念や目指す姿の具体像を掲げ、家庭・学校・地域・行政の役割や責務を明確にし、たくましい「かねがさきっ子」を育成したい。

地域消滅の対策

町長 — 公共サービス機能集約エリアを検討

問 地方消滅についての考えは。また、行政としての対策がなされるのか。

町長 若年女性の減少によって多くの自治体が立ち行かなくなると予想される。少子高齢化・人口減少が今後急激に進むことへの強い警鐘を鳴らしたとされている。地方のみならず国もこの課題に取り組みべきだという強いメッセージが発信され、国民にも人口減少という理解が進んだものと思う。

問 ここ数年の人口動態と若者の首都流出動向は。特に20〜39歳女性の動向は。

町長 町の人口は、1万6107人。流出は年間6000人であり、内、若年女性は3割と、転出割合が高くなっている。人口動態は、転出、転入がほぼ同数で、出生率の低下と死亡による自然減が人口減少の原因となっている。



友だちいっぱいほいね

高谷野原線の街灯設置について

問 町道高谷野原、千貫石道路は12月〜3月にかけて町内最大の地吹雪地帯である。一寸先も見えない別世界と化し、推測での運転及び歩行が強いられる。交通事故や電柱への激突事故が頻繁に発生しており、他市町村の人達からは「高谷野原は冬に行く所ではない」とまで噂されている。早急な街灯の設置を願うものである。



冬は魔の道路と化す高谷野原線

行政としては、超高齢化社会と人口減少は避けられないと見通している。コンパクトな町づくりのために、公共サービス機能を集約した土地利用の検討。また、各生活圏では、地区センターを活動拠点として、医療、高齢者福祉、生活情報、子育て支援等が享受できる機能の整理を進めること

問 地方創生について国がらの内容は。 **町長** まち・ひと・しごと創生法では創生総合戦略を定めることになっており、市町村ではその法案を勘案した総合戦略を定める努力規定が位置付けられた。地方自治体には創生総合戦略の策定について28年

問 地方創生案成立後の取り組み方法は。 **町長** 創生案作成にあたっては、市町村ごとに人口の動態や人口推計を行う地方人口ビジョンを策定することになっている。ビジョンに掛かる人口推計については国からワークシートが示されているので作業を進めていく。

町長 道路建設における街灯の設置基準は主に交差点や橋梁に設置することになっており、直線の当該道路には設置していない。対応策について検討したが、街路灯を設置しても地吹雪の際は路肩まで照らすことはできず、設置効



あべりゅういち 阿部隆一 議員 ABE RYUICHI

ムダ削減は当然だが行革＝正規職員削減なのは疑問。正規職員は住民サービスの土台であると考えるが…

議員のつぶやき…



たかはし ゆうき 高橋勇喜 議員 TAKAHASHI YUUKI

お願いしても承認されなければ無駄か、いや最後まで説得続ける。

議員のつぶやき…

こりや走えろ!!

60年の長い歴史と伝統の町内一周駅伝大会（女子駅伝は25年）が11月2日開催されました。一般男子・女子、職場、中学生の部に健脚ぞろいが晩秋の金ヶ崎路を激走。その昔、選手のそばを自転車やバイクでの「伴走」が認められた時代がありました。「こりや、はしえろ、うっしょが来たぞ」気合いをかけられ、かけられ、走った人も多かったことでしょう。

議会トピックス⑩

ああ支那の夜 11月6日町老人クラブ連合会の大名湯治旅行に議長が参加。会場は宮城県「のけし」で名高い遠刈田温泉。いつものながら、老人パワーに圧倒されっぱなしだったとか。夜の懇談会では唄を一曲ということで「支那の夜」を披露した旨。「ああ忘れぬ胡弓の音、支那の夜、夢の夜」この歌、うたえるということは、すでに前期高齢者の証拠？

議会トピックス⑩

金ヶ崎町議会 今年の

10大ニュース

- 1 議会だより 「全国最優秀賞受賞」
- 2 議会だより「県コンクール特選」
- 3 広報視察研修受入れ13市町
- 4 現役・OB議員4氏 相次いでご逝去
高橋 照雄 氏 千田 輝男 氏
高橋 一見 氏 小野寺 正喜 氏
- 5 中学生議会を開催
- 6 議会だより 平泉町議会と共同企画・編集
- 7 町政調査会 高エネルギー加速器研究機構を視察
- 8 産業建設常任委員会 請願不採択が本会議で逆転採択
- 9 集团的自衛権行使容認に反対する意見書提出についての議員発議案、賛成少数により否決
- 10 土地開発公社解散、議会が承認



家畜の最終処分を畜産政策の中に

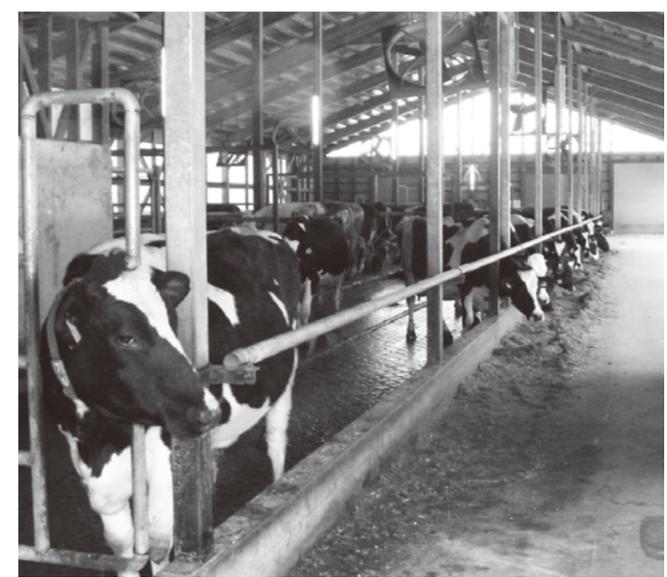
町長——長期的視点で県・国に働きかけていく

問 奥州市にあった東北油脂が破綻した。畜産は、経済動物である畜産の最終処分を、他の業界、いわゆる化製場に任せ、微妙な位置関係を保ちながら共存してきた。

言い換えれば、畜産一家は立派な玄関や床の間のある家に住みながら、トイレはよその家に頼ってきた。それが無くなった。

最終処分を緊急避難的に460km離れた群馬県の化製場をお願いしているが、運搬経費は町全体で1千万円ほど掛かり増しとなっているようにある。

これからトイレを家中に造るか、再びよその家を探すか、選択を迫られている。



モ〜 早く解決策を考えてよ

畜産の最終処分場設置を畜産政策の中にしっかりと組み込み、川上から川下まで一貫した施策を進めるよう、県や国に働きかけるべきではないか。

町長 畜産振興を掲げている岩手県として、必要不可欠な施設であると認識している。県、関係市町、農協と協議を行い、強力に働きかけていく。

動き始めた農地中間管理事業の取り組み状況は

問 担い手の規模拡大と農地有効活用を目指して、今年度から農地中間管理事業がスタートした。

この事業への取り組み状況は。取り組み方針は。

町長 農業振興組合長会議や町広報等を通じて周知することにも、相談活動も行っている。11月現在、中間管理機構への貸出し申出件数32件62haとなっている。借受け希望者は52人で、そのうち町外の法人等からの申し出は3人となっている。今後、地域で作成した地域農業マスタープランに基づいて進めていく。

耕作放棄地解消の手立てを提案したが…

問 集团的優良農地のど真ん中にある耕作放棄地は、病虫害対策や環境保全、担い手への集積の上で、大きな支障となっている。

町条例による管理の義務付け、税制上の増高措置を講ずべきではないか。

町長 趣旨は理解するもの、今までの制度で対応していく。



さとうちゆき 佐藤千幸 議員 SATOH CHIYUKI

フルマラソンも一歩から。できませんではなく、やってみます。わかりませんではなく、調べてみます。一歩前へ。

※「化製場」 獣畜の肉、皮、骨、内臓などを原料として、皮革、油脂、肥料、飼料などを製造する施設。

議員のつぶやき…

歴史に学び 科学の最先端に触れる



真壁町 震災でぐずれ落ちた家屋



JAXA 実物ロケットの前で



KEK ILCの実験装置

議員全員による行政視察研修を10月28日、29日の2日間行いました。茨城県桜川市「真壁伝統的建造物群保存地区」茨城県つくば市「高エネルギー加速器研究機構（KEK）」「宇宙航空研究開発機構（JAXA）」を視察しました。

ILC（国際リニアコライダー）の北上山地建設に向け、誘致活動が展開されている中、世界最先端技術の視察、また、伝統的建造物群の保存、観光振興などに関する新たな事業展開への期待など、今後の事業推進に関し、広い視野に立った議会活動を行うと実施しました。

東日本大震災・早期完全復旧を

桜川市真壁を中心とする地域には、約100棟の登録文化財をはじめとする数多くの伝統的な建造物が存在しています。江戸時代から道幅もほとんどかわらない町割りに、江戸時代末期から大

有住 修

正時代にかけての様々な伝統的な建物が立ち並び、商家町でありながら、薬医門や板塀が目立っていました。

また、東日本大震災では、全国的な伝統的建造物群保存地区の中で最も被害の大きな地区で、約9割の建物が被害を受けました。現在、災害復旧事業として毎年1億円以上の事業費で、完全復旧を、目指しています。

桜川市真壁伝建地区は、金ケ崎町の城内諏訪小路伝建地区とほぼ同規模です。真壁の町割りは江戸時代から400年にわたり守られており、木造家屋や土蔵が多く東日本大震災では大きな被害を受け、修復作業に追われていました。平日は歩く人がまばらな通りが「真壁のひなまつり」には、一ヶ月間で約10万人の人で賑わうそうです。平成15年から始まったイベントで、「寒い中真壁に来た人をもてなそう」と、各家庭

でひな人形を展示し、今では150軒が参加して開催されています。

金ケ崎町にある伝建群に関し、地域住民の生活が妨げられずに、来訪者が増える方策のヒントとして、これからの町づくりを活かしていきたいと思えます。

ILCは夢を与える

ILCが実現すれば、世界各国何千人もの研究者とその家族が暮らすようになります。

多文化が共生する国際都市として知の拠点が形成され、最先端の研究を

山路 正悟

身近で見られることは、子どもたちばかりでなく、大人にも夢を与えることになると思います。

北上山地はILC建設地として、世界で最も適している場所であると、世界中の研究者から選考されました。

皆さんで応援しましょう。

「早期実現ILC」



KEK 広大な施設と最先端の設備を誇る研究機関

学びを活かす

ありのままを大切に

桜川市真壁地区の「伝建群」は、江戸時代末期頃からの土蔵が多く、大震災での破損が甚大で、研修時にも修理している様子が多く見られました。職人不足で修理が思

阿部 隆一

うようにいかないのとことでした。

昔からの街道、家屋が多く残され、落ち着いた雰囲気の家並みでした。全国から多くの歴史愛好家が訪ねているとのことですが、「みやげ販売店」「コンビニ」などは一軒もなく、住民全体で「伝建群」を大切に保存していることに感心しました。



400年の歴史が息づく真壁の町並み

学びを活かす

宇宙・物質・生命の謎を解き明かす

日本最大級の加速器科学の研究機関であるKEK（高エネルギー加速器研究機構）。

素粒子・原子核の研究は、宇宙の謎を解き明かし、物質科学の研究は、物質の構造や生命のしく

千葉 正男

みを観る事が出来るなど様々な研究が科学の進歩を支えてきているとの説明がありました。

今、誘致を進めているILCは全長30kmを超える長大直線状の地下トンネルの中で、電子と陽電子を衝突させ、宇宙初期に迫る高いエネルギーの反応を作り出し、宇宙創成の謎、時間と空間の謎、質量の謎に迫る壮大な研究機関です。

この壮大な夢を是非実現させたいものです。

KEKは、日本最大級の加速器科学の研究機関です。宇宙の謎を解き明かすのが目的だと勘違いしていました。物資の構造や生命のしくみを観察することにより、タンパク質の立体構造情報に基づいた創薬が盛んに行われており、我々の生命に大いに貢献しているということでした。「高エネルギー加速器」といえばILCの北上山地誘致です。誘致が実現すれば、世界の最先端事業が身近にあるだけでなく、金ケ崎町は

周辺地域として重要な役割を担います。

この研修で得た知識を町政発展に繋げていきたいと考えています。

JAXA 歴代ロケットを展示

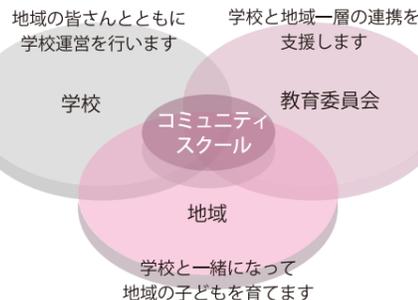


JAXA 歴代ロケットを展示

教育民生
常任委員会

11月4日、5日の2日間、山形県川西町と長井市を視察研修しました。

郷土とともにある学校づくり 山形県川西町



川西町では、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入及び現在の状況について、川西町教育委員会より説明を受けました。

- (1) コミュニティ・スクールとは、保護者や地域住民が一緒になって学校づくりを行う制度
 - 学校ごとに運営協議会を設置する。
 - 委員は校長が推薦し、教育委員会が任命する、15人以内。
 - 委員は学校運営に一定の権限と責任をもって参画する。



川西町役場にて研修

(2) 期待される効果

- 学校と地域の結びつきが強くなる。
- 学校課題を解決する。学校・地域・家庭が連携し、責任を分かち合う。
- 児童生徒が変わる。地域への愛着・誇りがもてる。
- 地域への波及効果がある。地域おこし、地域の活性化。

川西町では、「郷土とともにある学校づくり」をテーマに、コミュニティ・スクールの指定拡大に取り組んでいくとしています。町の協働のまちづくり推進にあわせ、地域の教育力の向上を目指していました。

金ケ崎町においても、地域で子どもを見守り育てていくことが大切であり、今後の取組みの一助にしていきたいと思えます。

現代に息づく江戸文化

山形県長井市

長井市では、文教施設の管理運営について視察研修を行ってきました。

長井市は、最上川舟運の港町として栄えた商工業都市で、江戸時代まで米沢藩の交易港都市でした。今回の研修先である「文教の森ながい」は文化財の保護活動や芸術文化の振興に寄与し、魅力ある活力に満ちた地域づくりを目的に設立された財団法人です。長沼孝三彫塑館・丸大扇屋・小桜館（県、国指定文化財）の3施設の管理運営を行っています。市民の声を十分に取り入れ、市民の手による、市民のための施設運営を図ること。また、サービス向上、経費削減を目指すなどを基本姿勢として運営にあたっていました。



丸大扇屋の店構え

丸大扇屋は江戸時代からの豪商で、300年以上の歴史を持ち、店や奥座敷などが現存しています。金ケ崎町の伝統的建造物の保存管理の方法も、行政・町民が力を合わせて取り組んでいかなければならないとの想いを新たにしました。

金ケ崎町の伝統的建造物の保存管理の方法も、行政・町民が力を合わせて取り組んでいかなければならないとの想いを新たにしました。

金ケ崎町の伝統的建造物の保存管理の方法も、行政・町民が力を合わせて取り組んでいかなければならないとの想いを新たにしました。

総務
常任委員会

総務常任委員会は、11月20日、21日の2日間、宮城県大衡村と福島県下郷町を視察研修しました。

宮城県大衡村では、企業誘致状況や企業対策等について研修をしました。大衡村は、約300haの「第二仙台北部中核工業団地」を有しており、団地内にはトヨタ自動車東日本（株）の本社及び大衡工場が操業しています。その敷地内には、トヨタ東日本学園が開設され、工業高校卒業者が1年間、自動車製造等について学んでいます。

東北自動車道大衡ICが直結し、周辺にはパークゴルフ場やいこいの広場などの素晴らしい環境が整備されており、今後の更なる発展を予感させられました。

また、大衡村は人口定住に力を入れており、18歳以下の医療費を無料化するなどの対策により、約5700人の人口は、現在増加傾向にあるということです。

金ケ崎町の工業団地には、国内有数の企業が立地し、県内トップクラスの生産額を誇っております。また、人口減少が深刻な県内にあって現状を維持している状況にあります。

今回の研修を通して、現状に満足することなく、更なる町の発展を目指して産業振興や人口の定住化に積極的に取り組む必要があると感じました。



トヨタ自動車東日本（株）本社工場

発展の勢いを実感

宮城県大衡村

「大内宿」で地区活性化

福島県下郷町

福島県下郷町では、重要伝統的建造物群保存地区「大内宿」の観光資源を活かした取組みについて研修しました。

「大内宿」は、江戸時代に会津若松と日光を結ぶ会津西街道の宿場町として整備された場所で、昭和56年に国の選定を受けました。

選定を受けて以来、行政主導で「大内宿」の観光地化に積極的に取り組みました。○茅葺き屋根の葺き替えなど主屋の修理、○本陣の復元、○街道沿いの電柱移設、○街道のアスファルト舗装の撤去、○消火設備の充実 ○各家に自火報等を設置。昭和62年に鉄道が東京につながったことにより、近年では年間約100万人の観光客で賑わっているということです。



庄巻の茅葺屋根群 整備された大内宿

一方、茅葺職人の高齢化により、若い職人を養成すること、茅場や茅刈り人が不足し、茅を確保することが困難であるなど、課題となっていました。

地区民は、以前は出稼ぎ等で収入を得ていましたが、今では、観光客相手の商売で生活しており、若い人たちも地区にもどってきています。

金ケ崎町の「城内諏訪小路伝統的建造物群保存地区」では、その性格の違いや観光地化を目的としない点などの違いがあり、一概に比較することはできませんが、地区の活性化にうまく活用していくような方策が必要ではないかと感じた研修でした。

親しまれる広報づくりを

10月30・31日の2日間、花巻市ホテル紅葉館で岩手県町村議会広報担当者研修会が行われました。17町村の議員、議会事務局職員72人が参加しました。

初日1時限目は「議会報の基本と編集技術」と題しての講演でした。講師は、広報・編集コンサルタントの芳野政明氏です。氏の経験に基づいた編集技術や全国の優秀広報誌の編集内容などが紹介されました。中でも我が「議会だより かねがさき」が一番多く紹介されたのではと、手前みそながら感じたところです。



研修会開会式

2時限目と2日目は「議会広報クリニック」です。クリニックは11町村が受けました。当広報のクリニックは2日目でしたが、何回受けても緊張するのがこの局面です。

今回は全国最優秀賞受賞直後ということもあって、その内容がトップ記事に載ったものをクリニックしていただきました。講師も多少の遠慮があつてか、指摘よりホメ言葉が多かったように思います。これに、おごることなく、更に親しまれる広報づくりに努めてまいりたいと思います。

11月18・19日の2日間、宮城県大衡村の「トヨタ東日本学園」と山形県山形市の「最上義光歴史館、山形まるごと館・紅の蔵」を視察研修しました。

産業建設 常任委員会

宮城県大衡村のトヨタ自動車東日本(株)本社敷地にはトヨタ東日本学園があります。この学園は企業内訓練校で認定職業訓練校の認可を受けており、新入社員や地域の他企業から訓練生を受け入れ、モノづくり現場の中核となる人材を育成しています。学園は全寮制で、訓練生は早朝から夕刻まで1年間プログラムに従って学んでいます。指導はトヨタ内で長年現場に携わってきた熟練者が担当し、モノ作りのノウハウ(技と心)が世代を越えて受け継がれています。

金ケ崎町では、まちづくりは人づくりを基本理念に、心豊かな人づくりを推進するとしています。議会としての取り組み姿勢として、心していかなければならないことであると思います。



トヨタ東日本学園 真剣に学ぶ学園生

モノづくりは
人づくり

宮城県大衡村
おおひら

市街地活性化の方途をさぐる

山形県山形市

山形市では、市の中心市街地活性化計画に基づき運営されている「最上義光歴史館」と「紅の蔵」を視察しました。

歴史館は国指定の史跡山形城の東大手門前に建てられ、市街地歴史文化ゾーンの中核として情報発信しており、紅の蔵は訪問者の交流を高めるため機能しています。旬産旬食をテーマとした食の発信や回遊性を持たせた街なか観光イベントによるにぎわいの創出など、中心市街地の活性化に役立っています。

金ケ崎町の商店街の活性化に向けた真摯な取り組みの必要性を痛感しました。



最上義光歴史館を案内される



※広報クリニック—専門家による広報の診断

教育予算案を徹底解剖し、内訳、主な使いみちが示されています。読者からの「まちの声」として、要望や注文なども掲載しています。紙面を囲むように小中学生の顔写真を多数配したことは、とても見やすく引きつける構成となっています。

予算審査特別委員会での骨格予算審査を掲載したコーナーでは「沿岸被災地交流団体に20万円の補助金」と大見出し。審査の概要を示すリード文も適切です。Q&Aの要約記事の括弧で展開され、討論を含めて論点、争点が分かりやすい記事になっています。

「歴史のまちを見つめる」をテーマに、「町の垣根を取り払い歴史の町が手をつなぐ」ための、平泉町議会との初の共同デスク(編集)です。議会として共通テーマでの編集活動は、大変めずらしく素晴らしい試みで、読ませます。

紙面を明るく
引きつける構成

論点分かり
やすい記事

読ませる試み

充実した紙面構成

議会だより110号のクリニックを受けました

議会広報全国コンクール審査委員
広報・編集コンサルタント
芳野政明 講師

地域のロマン 私のロマン

語り部ボランティア「ろばたの会」

ろばたの会

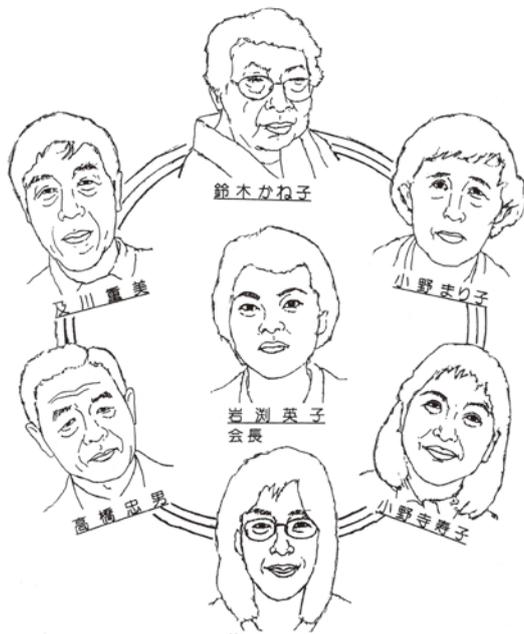
会長 ^{いわ} ^{ぶち} ^{ひで} ^こ
岩 淵 英 子 さん

(三ヶ尻)

ろばたの会は、金ヶ崎の語り部の会です。三ヶ尻の高橋忠男さんと及川重美さん、六原の鈴木かね子さんの三人が中心となり頑張ってきたこの活動に、新メンバーが加わり現在7名で行っています。地区センターや小学校、幼稚園などにおじゃましての活動です。毎回語った後に、かけてもらえる皆さんの声や笑顔に励まされて続けてくる事が出来ました。ありがたい経験です。

自分が生活している土地に今なお伝わっている民話があり、それを語り継いでいく事はロマンであり責任でもあると、強く思うようになりました。

次の世代、そして後世代へと語り継がれる事を願って、これからも続けていきたいと思っています。



佐藤浩代 事務局 イラスト：高橋忠男さん



10年後20年後が本当に楽しみな双子ちゃんです。

「英会話」「硬式テニス」「アイスホッケー」

パパ、ママから「感謝の気持ちを忘れずに、健やかに育ってくれることを願っています」とのメッセージ。

今、ふたりそろって熱中しているのが「英会話」「硬式テニス」「アイスホッケー」

明るい性格で頑張り屋の智行くん、アイスホッケーかテニスの選手になるのが夢だとか。

おつとりしているよつで実は負けず嫌いの彰仁くん、将来の夢はお医者さん。

平成19年1月発行(第81号)の表紙に登場した南方地区に住む大山彰仁くん、智行くんも、すでに小学3年生。

カムバツツ双子ちゃん 表紙の写真によせて

英会話に テニス アイスホッケー

編集日記

四国地方に岩手よりも雪が降り積もり、大きな被害を与え、寒さも例年より早く来た12月。衆議院の解散、総選挙とせわしない気分の中での編集作業でした。新しい年を迎え、気持ちは青年の気概を持っていきたいと思います。これからも、力を合わせ議会だよりをお届けします。よろしくお願ひします。

(及川みどり)

私が編集委員になってからは、殆どが議案審議のコーナーを担当しています。限られた紙面で、いかに効率よく皆さんに伝えられるか、いつも悩みながら取り組んでいます。

今号も一生懸命頑張ったつもりですが、皆さんにはどのように伝わっているのでしょうか。(山路正悟)

議会広報編集特別委員会
私たちが編集しました

- 議長 伊藤 雅章(発行責任者)
- 委員長 及川みどり
- 副委員長 山路 正悟
- 委員 千葉 和美
- 委員 阿部 隆一
- 委員 巴 正市
- 委員 佐藤 千幸
- 委員 高橋 勇喜

次号のお知らせ

次号(第114号)は平成27年4月発行予定です。3月議会定例会の内容を中心にお伝えいたします。